

【シンポジウム】

特定行為研修修了者の看護力を 発揮させる管理のありかた

医療制度改革のひとつとして特定行為研修が制度化され、見直しも始まり、教育研修機関も増えてきております。看護管理者から特定行為研修修了者の活用について実践報告をしていただき、有効な管理のありかたと展望について議論していただきたいと思っております。

【基調講演】

奥田 悦子氏（武蔵野赤十字病院副看護部長）

急性期病院における特定行為研修修了者の活用と展望

【演者】

松下 君代氏（聖隷三方原病院総看護部長）

指定教育機関における特定行為研修修了者の活用の
現状と展望

辻村 尚子氏（西山病院代表師長）

慢性期病院における特定行為研修修了者の活用の
現状と展望

日時：2021年2月6日（土）14:00～15:30

会場：オンライン開催

※ZoomアプリのダウンロードとWi-Fi環境が必要で
LIVE会場：聖隷クリストファー大学 5号館4階 5402教室
参加費：無料

参加のお申し込みは、下記のQRコードよりお願いいたします。

※参加希望の方は、事前にお申し込みください。
（締切：2021年1月30日）

※参加申込後に電子メールにてZoomのURL、
ID、パスコードをお伝えいたします。

参加申し込み（Googleフォーム）

[https://docs.google.com/forms/
d/11Br_AQo2VijC7jCCUKgRJyN
2rD7MTcHo6nxbleIkGqM/edit](https://docs.google.com/forms/d/11Br_AQo2VijC7jCCUKgRJyN2rD7MTcHo6nxbleIkGqM/edit)

